

令和2年度 浜松未来総合専門学校（浜松情報専門学校）

学校自己評価・学校関係者評価 評価報告書

1. 教育理念・教育目標

〈教育理念〉

社会で自立するために必要な人間力と高い専門技術を有する人材を育成し、地域社会に貢献する。

〈教育目標〉

本校は、教育基本法の精神に則り、学校教育法に従い、産業の発展に対応する情報処理及び関連する技術と、商業分野における実務教育及び関連する部門の技術を教育するとともに教育に関する学科、一般教養に関する学科も授けて、知性高く教養の高い近代的中堅技術者を養成し、地域の振興に寄与することを目的とする。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ①ステークホルダー（企業、学生、保護者、高校、地域等）に評価される教育実績を着実にあげる
- ②浜松未来総合専門学校の2021年度入学生300名を確保する
- ③2校一体運営の開始
- ④浜松みらいプロジェクト、新学校の将来構想に向けた取り組みを加速する

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価方法： 4（適切）→ 3（ほぼ適切）→ 2（やや不適切）→ 1（不適切）

（1）教育理念・目標

評価欄

| | | |
|--|--|----------|
| 1-1 | 教育理念並びに教育目標が明確に示されているか | 4 |
| 1-2 | 学校における職業教育の特色は何か | 4 |
| 1-3 | 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか | 4 |
| 1-4 | 理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか | 4 |
| 1-5 | 各学科の教育目標、育成人材像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか | 4 |
| 学校自己評価 平均 | | 4 |
| <u>成果と課題</u> ①教育理念並びに教育目標を学生に周知するため、当該情報を記載した学生便覧を学生に配布し、入学時のオリエンテーションを通して入学生全員に説明している。 ②職業教育の特色は、学校案内パンフレット、ホームページ等に掲載されている。 ③学校の将来構想については、法人内専門学校6校の中期計画として計画、実行されている。 ④学校及び学科の育成人材像は、学校説明会やオープンキャンパス等で説明している。学生に対しては入学時のオリエンテーション、保護者に対しては後援会総会にて説明している。 ⑤浜松みらいプロジェクト、教育課程編成委員会と併せて業界のニーズの把握に努め授業展開している。 | | |
| <u>今後の改善方策</u> ・引き続き、学校生活や学校の取り組みについては、ホームページ上での情報発信の機会を増やし、多くの方への | | |

| | |
|--|------------|
| <p>周知を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浜松みらいプロジェクトや教育課程編成委員会にて、より多くの旬な業界ニーズの把握に努めている。 | |
| <p><u>学校関係者 評価コメント</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育理念、教育目標は入学する生徒に伝わっていると思われる。 ・2校の統合、学生数増加など、貴校の努力による結果が明確に表れており素晴らしいです。 ・Teamsの利用がペーパーレス化を推進し、環境にやさしい活動になっていると思います。 ・教育理念・目標について校名も新しくなり、それに合わせてよく考えられていると思います。 <p>各学生に学生便覧を配布し説明されていますが、学生自身の目的意識を高めるために周知徹底することが重要と考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校が高い理念を掲げ、主体的な努力をされてきている。 ・浜松みらいプロジェクトの取り組みは素晴らしいと評価します。 | |
| 学校関係者評価 | 4.0 |

(2) 教育活動

| | | |
|---|--|------------|
| 2-1 | シラバスが作成され学生に配布されているか | 4 |
| 2-2 | 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか | 4 |
| 2-3 | 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか | 4 |
| 2-4 | キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか。 | 4 |
| 2-5 | 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか | 4 |
| 2-6 | 授業評価の実施・評価体制はあるか | 3 |
| 2-7 | 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか | 4 |
| 2-8 | 資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | 4 |
| 2-9 | 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | 3 |
| 2-10 | 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか | 3 |
| 2-11 | 関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか | 4 |
| 2-12 | 目標に到達しない学生に対し適切なフォローがなされているか | 4 |
| 学校自己評価 平均 | | 3.8 |
| <p><u>成果と課題</u></p> <p>①全ての科目のシラバスを作成し、ホームページ上に公開した。また、各授業開始の際にはシラバスにそって授業計画や到達目標等を説明した。</p> <p>②教育到達レベルや学習時間は、学生便覧やシラバスに記載されている。</p> <p>③産業界・企業と創る「人材育成目標」に基づいた「人材育成シナリオ」を構築し、複雑化・多様化する分野に合わせ細分化した「小シナリオ」の中に目標達成に必要な科目を配置している。</p> | | |

- ④全ての学科においてキャリア教育を開講しており、実践的な職業教育を行っている。
- ⑤留学生学科を除く全ての学科で職業実践専門課程のもと、実践的な職業教育が体系的に位置づけられた。
- ⑥前期と後期の終わりに授業評価アンケートを実施している。年度末には学生アンケートを実施している。
- ⑦成績評価、単位認定は教務規定に沿ってシラバスに記載されている。
- ⑧資格取得については、各科で体系立てられており、受験、合格に向けた指導体制のもと授業運営をしている。
- ⑨各授業科目において、実務家教員が担当する授業であるか、授業科目に見合った講師の把握に努めている。
- ⑩一部コロナの影響により、先端的な技能向上を図る研修に参加出来なかったが、指導力向上を図る研修には全員参加した。
- ⑪カリキュラム見直しは、職業実践専門課程申請予定学科を含む、職業実践専門課程学科では、教育課程編成委員会を開催（年2回）し、外部委員の協力のもとカリキュラムの作成・見直しを図っている。
- ⑫目標に到達しない学生に対するフォローは、個別面談や放課後補習等により対応している。

今後の改善方策

- ・授業評価にて収集された情報で、改善すべき案件は速やかに対応を図っているが、集計結果をフィードバックできる仕組みを定型化する。
- ・教育人材の確保については喫緊の課題である。各学科とも専門性の高い領域であるため、採用においてもマッチする人材がいらないのは業界側の採用と同じである。

学校関係者 評価コメント

- ・コロナの影響の中で、うまく教育活動が実施できていると思う。
- ・専門分野のスペシャリストであっても、学生相手の教員としてはどうなのか、多くの人材が居るわけではない中で厳しいと思う。
- ・昨年と同じ項目の得点が低くなっている。引き続き改善を行ってください。
- ・ゲームクリエイイト科は要求される職業技術力も高く、発想なども必要である、カリキュラム改変が大変そうである。理想だが、学生全員がゲーム会社職につけるよう、1つずつ勉強していけるカリキュラムになるといい。
- ・学生が最近の出来事、世の中の情勢等を理解することも社会人になる上で重要と考えます。世の中の情勢に無関心な学生が多いと思われます。コロナ禍で難しいと思われませんが、教育の一環としてインターシップ、職場見学等社会と接することも必要と考えます。
- ・授業アンケートを実施され、学生による「学校評価」をチェックされているが、その内容が本委員会に提示されなかったことは残念である。
- ・学校の主体的努力について評価するだけでは不十分である。それは評価内容が、入学し卒業していく個々の学生たちが手にする満足度や達成感に依るところが大きいと思うからである。専門学校教育は社会の文化的・科学的発展の影響を直接受けながら教育活動を進めていかなければならない宿命を持っている。「浜松未来総合専門学校」はまさにそのことをしっかりと考えて出発した学校だと思う。
- ・教員は情熱をもって取り組んでいます。

学校関係者評価

3.6

(3) 教育成果

| | | |
|-----|------------------|---|
| 3-1 | 就職率の向上が図られているか | 4 |
| 3-2 | 資格取得率の向上が図られているか | 4 |
| 3-3 | 退学率の低減が図られているか | 4 |

| | | |
|---|----------------------------|------------|
| 3-4 | 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか | 3 |
| 学校自己評価 平均 | | 3.8 |
| <u>成果と課題</u> | | |
| <p>①就職内定率 98%、専門職内定率（履修した分野に係る企業等への内定割合）88%を達成した。</p> <p>②資格取得では、資格試験の実施と検証のサイクルを実施している。コロナ禍で資格試験が中止となるものもあったが、実施された資格試験では例年どおりの合格率をあげた。</p> <p>③退学率は 2.9%（昨年 5.8%）と大幅に改善された。留学生の除く日本人学生の退学率は 1.1%であった。</p> <p>④同窓会は継続的に運営されている。卒業生の社会的な活躍については同窓会より情報提供を受けることが多い。在校生については、コロナ禍の影響を受け、対外的な活動を自粛する場面が多かった。</p> | | |
| <u>今後の改善方策</u> | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・各科重点資格として位置づけられているものについては、目標必達として引き続き P D C A を回していく。 ・卒業生の状況把握については十分とは言えず、就職後の定着状況を調査するなど、就職担当より卒業生の活躍把握に努めていく。 | | |
| <u>学校関係者 評価コメント</u> | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中で合格率を上げたのは良い点である。 ・高い就職率と退学率減と素晴らしいと思います。 ・退学率が大幅に改善された要因を調査し、今後の活動に生かしてください。 ・ゲームクリエイト科が目指すゲーム会社としては、資格はあるにこしたことはないが、ポートフォリオを重視することが多い。授業を重ねていくと自然にポートフォリオが出来ていくような内容が望まれる。 ・卒業生の評価を今後も改善に役立てて欲しいと思います。 | | |
| 学校関係者評価 | | 3.9 |

(4) 学生支援

| | | |
|---|---|----------|
| 4-1 | 進路・就職に関する支援体制は整備されているか | 4 |
| 4-2 | 学生相談に関する体制は整備されているか | 4 |
| 4-3 | 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか | 4 |
| 4-4 | 学生の健康管理を担う組織体制はあるか | 4 |
| 4-5 | 保護者と適切に連携しているか | 4 |
| 4-6 | 卒業生への支援体制はあるか | 4 |
| 4-7 | 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | 4 |
| 4-8 | 課外活動に対する支援体制は整備されているか | 4 |
| 学校自己評価 平均 | | 4 |
| <u>成果と課題</u> | | |
| <p>①常設の就職相談室を設置し、学生の就職相談には常時対応している。学内企業説明会を 94 社企画した。</p> <p>②クラス担当によるホームルームや個別面談を実施している。スクールカウンセラーによるカウンセリングをプライバシーに配慮して受けられる体制を整えている。カウンセリングが受けられる時間帯の見直しを図った。</p> <p>③「高等教育の修学支援制度」の認定を受けている。またこれまで通り、学生支援機構の奨学金制度や提携するクレジット会社の教育ローンを低金利で利用できる。</p> <p>④毎朝ホームルームを実施している。また看護師経験をもつ職員を採用し、日頃から健康相談が受けられる。</p> | | |

| |
|---|
| <p>⑤保護者から成る後援会が組織されており、学校に事務局を設置している。学生指導として出欠席指導、成績不良者に対する保護者連絡等は常に実施しており、学生の変化を状況に応じて情報を共有する体制をとっている。</p> <p>⑥卒業生から成る同窓会が組織されており、学校に事務局を設置している。定期的に同窓会を開催して卒業生の動向把握に努めている。また、卒業生への再就職支援体制を継続的に運営している。</p> <p>⑦高等学校と連携を図り、キャリア教育・職業教育を各種職業分野において実施している。</p> <p>⑧課外活動として、学校全体規模でバス遠足や、学科ごとに教育上必要な施設見学や展示会見学等を実施する際は、保護者による学校後援会組織からの支援を受ける体制を整えている。</p> |
| <p><u>今後の改善方策</u></p> <p>・必要な学生に対してカウンセリングが受けられているのか。継続的にカウンセリングの周知を図り、学校生活や就職活動、私生活に渡りメンタル面のケアに努めたい。</p> |
| <p><u>学校関係者 評価コメント</u></p> <p>・学生への支援、卒業生への支援もしっかりと実施できている。</p> <p>・専門学校であることから、過保護すぎないフォローが良いと思います。</p> <p>・コロナ禍において学生に対する支援も、学校法人として速やかに対応され、教育機関として素晴らしい対応。</p> <p>・卒業時に就職ができていない卒業生に対してどのようなフォローが成されているかわかりませんが、時代によっては就職が厳しい時代もあります。未就職の卒業生に対して寄り添って頂けるとありがたいです。</p> <p>・熱心に取り組まれていると思います。</p> |

学校関係者評価

3.9

(5) 教育環境

| | | |
|------------------|---------------------------------|----------|
| 5-1 | 講義室、実習室の管理は適切に行われているか | 4 |
| 5-2 | 実習室及び講義室は学生の自習室として開放しているか。 | 4 |
| 5-3 | 教育用機器備品は整備されており活用されているか | 4 |
| 5-4 | 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されている | 4 |
| 5-5 | 防災に対する体制は整備されているか | 4 |
| 学校自己評価 平均 | | 4 |

成果と課題

- ①講義室、実習室は管理担当者（教員）を割り当てている。ソフトウェアについても定期的にバージョンアップを図っている。
- ②実習室及び教室は原則自習室として開放している。一部パソコンなど高額資産が設置されている実習室については、担当教員の許可を得て利用ができる。図書については、各科で専門書を購入して教室や実習室で自由に閲覧できるよう整備している。
- ③全ての教室にノートパソコン、タブレット、Web カメラ、プロジェクタを設置し、対面授業とオンライン授業を合わせたハイブリッド授業を提供できるよう、教育用機器備品を整備した。
- ④改修工事により施設・設備をリニューアルし、新たに実習室を整備する等、学習をするための環境を整えた。
- ⑤防災マニュアルが整備されており、毎年全校生徒を対象に避難訓練を実施している。

今後の改善方策

- ・引き続き、学生数や人材育成目標に見合った機材整備に努めていく。

学校関係者 評価コメント

- ・オンライン授業ができるようになったことはとても良いことだと思う。
- ・コロナ対応が遅れた学校もある中で、オンライン授業の提供など最善を尽くされたと思います。
- ・校舎施設は、改修工事により明るく、広く、使いやすく改善されたと思います。
- ・コロナ対策も急にしなければならなかったところが大変だった事と思います。
- ・CADデザイン科の授業をCAD設備のある教室で実施しているが、CADと関わりない授業では学生の向き、不要なものが机の上にある等授業がやり難いです。是非、CAD実習教室とCADを使わない教室と授業内容によって区別して頂きたい。
- ・5-3は改善されよくなったと思います。

学校関係者評価

3.9

(6) 学生の募集と受け入れ

| | | |
|------------------|-----------------------------|----------|
| 6-1 | 入学案内には志願者が必要とする情報が掲載されているか | 4 |
| 6-2 | 募集要項の内容は適切か | 4 |
| 6-3 | 学生募集活動は、適正に行われているか | 4 |
| 6-4 | 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | 4 |
| 6-5 | 学納金は妥当なものとなっているか | 4 |
| 学校自己評価 平均 | | 4 |

成果と課題

入学案内・募集要項については、毎年見直しを図り、虚偽のない正確な情報掲載を常に努めている。オープンキャンパスは、コロナ感染予防対策を講じて実施している。入学選考は10月以降月1回実施し、3月は志願者ごとに随時実施した。

今後の改善方策

- ・今後も継続して紳士的な募集活動を行っていく。学納金については、教育の質の維持・向上、施設設備、消費税率など内外の要因を見極め、内部の効率的な運営に努めながら法人全体で適切に判断していく。

学校関係者 評価コメント

- ・引き続き、コロナ対策をしつつ募集を実施してほしい。
- ・上記の取り組みにより学生が増えているわけであり、素晴らしいと思う。
- ・オープンキャンパスは、学校を知る良い機会です。コロナ感染に注意して実施してください。
- ・御校の差別化ポイントを訴求することがうまくできれば、更により生徒が集まるように思います。

学校関係者評価

4.0

(7) 教職員組織、学校運営・管理、財務、法令等の遵守

| | | |
|-----|---------------------------|---|
| 7-1 | 教職員の能力、業務内容の評価を定期的実施しているか | 4 |
| 7-2 | 組織間、各部署間の連携は適切に図られているか | 4 |
| 7-3 | 非常時の危機対策管理に対する周知は徹底されているか | 4 |

| | | |
|---|---------------------------------------|------------|
| 7-4 | 消防計画、学校安全計画は適切に整備し、防災訓練等は実施されているか | 4 |
| 7-5 | 目的等に沿った運営方針が策定されているか | 4 |
| 7-6 | 事業計画に沿った運営方針が策定されているか | 4 |
| 7-7 | 運営組織や意思決定機能は、規則等で明確化されているか、有効に機能しているか | 4 |
| 7-8 | 人事、給与に関する制度は整備されているか | 4 |
| 7-9 | 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか | 4 |
| 7-10 | 教育活動に関する情報公開が適切になされているか | 4 |
| 7-11 | 情報システム化等による業務の効率化が図られているか | 4 |
| 7-12 | 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | 4 |
| 7-13 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 4 |
| 7-14 | 財務について会計監査が適正に行われているか | 4 |
| 7-15 | 財務情報公開の体制整備はできているか | 4 |
| 7-16 | 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | 4 |
| 7-17 | 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | 4 |
| 7-18 | 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか | 4 |
| 7-19 | 自己評価結果を公開しているか | 4 |
| 7-20 | ハラスメントに対する防止対応策が整備されているか | 4 |
| 学校自己評価 平均 | | 4 |
| <u>成果と課題</u> | | |
| <p>①法人内人事評価制度に従い実施している。②教務・総務・広報・就職部門間が連携して業務上の様々な問題解決に取り組んでいる。③④非常時における危機管理対策については、法人全体での対応が周知されており、学校毎の消防等安全に対する対応は常に行っている。コロナ禍の中、対面授業再開時に各クラスにて避難訓練を実施した。⑤⑥⑨学校としての教育目的、事業計画に沿った運営方針は毎年策定され、学校組織の体制も常に見直しを行っている。⑦⑧就業規則を含む諸規程は整備されており、一部抜粋が規程集として全職員に配布され、また全ての規程集については電子化されており、教職員がパソコンの画面で自由に閲覧できるよう整備されている。</p> <p>⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯教育活動に関する情報公開はホームページやパンフレット等を通して最新の情報を提供している。自己評価本評価についても公開している。⑫⑬⑭⑮⑯予算主義を基本とした運営に努めており、財務情報の公開、会計監査など経営上必要となる法令、設置基準に必要な法令は遵守している。⑰個人情報の取り扱いについては教職員への教育・指導を行っており、現時点で問題となる事例は発生していない。⑳ハラスメント防止のための委員会を設けている。</p> | | |
| <u>今後の改善方策</u> | | |
| 「教育の質」を向上させつつ、効率的な経営に努める。法令順守を徹底し、保護者の皆様からの信頼維持に努める。 | | |
| <u>学校関係者 評価コメント</u> | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き法令を遵守し、経営に努めて欲しい。 ・コロナ禍の学校運営は大変だったと思う。 ・健全な運営をされていると思います。 | | |
| 学校関係者評価 | | 4.0 |

(8) 社会貢献・地域貢献、国際交流

| | | |
|---|---------------------------------|------------|
| 8-1 | 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 4 |
| 8-2 | 留学生の受入れ・派遣等において適切な手続き等がとられているか | 4 |
| 8-3 | 留学生の受入れに対して、校内での適切な体制が整備されているか | 4 |
| 学校自己評価 平均 | | 4 |
| <p><u>成果と課題</u></p> <p>①商業高校対抗のワープロ競技会、中学校/高等学校などからの職業体験授業実施等、各種専門分野における受け入れ/施設活用を多数行っている。また、西部地区の幼稚園・保育所の現役保育者を対象とした「乳児保育研修会」講演会や、静岡県保育問題研究協議会が主催する「研究学習会」の会場提供に協力している。</p> <p>②③留学生に対しての在留更新や生活サポートなど分掌担当者を取り決め、各種法令に従った適切な受け入れ手続きを行っている。</p> | | |
| <p><u>今後の改善方策</u></p> <p>地域貢献につながる取り組みをさらに強化し、開かれた学校として施設利用の促進を行っていく。 不本意ながら帰国せざるを得ない留学生を最小限に留めるよう、支援体制をさらに強化する。</p> | | |
| <p><u>学校関係者 評価コメント</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で社会貢献、地域貢献が難しいと思うが、可能なことを見つけて取り組んでほしい。 ・上記のより貴校を入学希望する学生や、就職採用する企業へと繋がっていくと思います。 ・引き続き、地域貢献活動、留学生サポートをお願いします。 ・学生が積極的に地域社会に貢献できる内容を準備し、参加者が評価される仕組みを作ってはどうか。貢献内容としては例えば地域防災訓練への参加、地域清掃活動への参加、子ども達（子ども会）との交流会など。特に留学生について日本社会を理解してもらう上で多いに役立つ。 ・浜松地域の中小企業の IT 化が遅れています。一方で IT を学びたいと考えている市民もいます。御校の施設を活用し産業界の発展に貢献してもらいたいです。 | | |
| 学校関係者評価 | | 3.9 |